



★ 令和6年度石山小学校学校経営全体構想図 ★



児童の願い、教師の願い、保護者・地域の願い

教育振興基本計画

コミュニティ・スクール

宮崎県教育振興基本計画

コンプライアンス意識の高揚

都城市学校教育ビジョン

【学校の教育目標】
ふるさと石山を愛し、かしこく、やさしく、たくましく生きぬく児童の育成

【目指す学校像】

- ・楽しい学校
- ・美しい学校
- ・安全な学校
- ・ともに学ぶ学校

【目指す児童像】

- かしこく
・よく考え、進んで勉強する子ども
やさしく
・思いやりのあるやさしい子ども
たくましく
・たくましくねばり強い子ども
いきいきと
・地域に誇りをもち、地域に学ぶ子ども

【目指す教師像】

- ・常に専門職としての資質を高めようとする教師
- ・豊かな人間性と広い視野・教養をもつ心豊かな教師
- ・子どもや保護者をはじめ地域や同僚から信頼される教師

【学校経営ビジョン】

歴史と伝統ある学校として、「児童一人一人の存在の尊さ」を基本理念とし、学校の教育目標の実現に向けて、児童・教師・保護者・地域住民の心が通い合う「チーム石山」の組織力を高めることにより、「学校が楽しい！明日も学校に行きたい！」と日々、充実感を味わえる魅力ある学校づくりを行う。

ウェルビーイングな学校（みんなが主役 笑顔かがやく石山小）

【ビジョン実現のための重点目標と手段・ゴールイメージ】

【誰一人取り残さない教育の推進】

- ◎ 主題研修等を通して授業の工夫改善に努め、個別最適な学習と協働的な学びの実現のために、教科等は問わず1割のわざびの授業（子どもたちが主役の授業）に挑戦する。
(教科等は問わずわざびの授業を1割実施する)
- 家庭学習の充実、朝の活動時のQubena等の取組を通して、児童の「基礎学力の向上」と「学びに向かう力」の育成を図る。
(各教科の単元テスト平均85点以上)（「できない問題ができるようにあきらめずに練習する」と答える児童90%）
- 図書館サポーターと家庭と連携しながら図書館環境と読書活動の充実を図り、児童の読書習慣を育成する。
(読書目標到達者80% 低…120冊 中…100冊 高…80冊)

【共生社会の実現に向けた教育の推進】

- ◎ スクールワイドPBSの考え方とともに望ましい行動の育成と規範意識の高揚を図る。
(「あいさつをよくする」と答える児童90%) (「きまりを守る」と答える児童90%)
- いじめ不登校対策委員会及び日常的の観察、情報共有を通して児童理解を深め、いじめの早期発見、対応に努める。
(「望ましい人間関係」において肯定的に答える児童90%)
- 特別活動（学級活動、委員会活動等）の充実により、課題解決に向けて取り組む態度を育成する。
(「自分や学級、学校の課題にむけて取り組むことができた」と答える児童90%)

【健やかな体の育成】

- 立腰への意識を高め、「号令時・字を書く時・話を聞く時」の姿勢を立腰にしようとする態度を育てる。
(「号令時・字を書く時・話を聞く時に立腰ができている」と答える児童80%)
- 朝のストレッチ運動の工夫、外遊びの奨励、運動量を確保した体育指導の充実を通して、児童の体力向上を図る。
特に本校の課題である体力テストの長座体前屈が県平均に達することを目指す。
(長座体前屈で県平均に達した児童80%)

【開かれた学校といねいな対応】

- 学校運営協議会やPTAと連携、協働した教育活動を通して、「地域とともにある学校」を推進する。
(「学校の教育活動」に肯定的に答える保護者や地域の方90%)
- 学校便りやホームページ、Sigfy等を活用して広報活動の充実を図る。
(「学校の説明責任」に肯定的に答える保護者や地域の方90%)

【教職員の指導力と組織力の向上】

- 「教師に求められる資質能力」や「学校の教育的課題」に対応するために校内研修やOJTの活性化を図る。
- 教職員評価制度によるミーティングやフィードバックを活用し、各教職員のキャリアアップを図ることで、学校経営へやりがいを持って参画できるようにする。
- 教職員一人一人が自分の働き方を見直し、自己の持つ能力を十分発揮できるウェルビーイングな学校を目指す。

【学校の取り組む課題】

- ・ 危機管理意識の高揚と防災体制・安全教育の充実
- ・ 「児童一人一人のよさや可能性」を伸ばす教育の推進
- ・ 自分も大切、あなたも大切と認め合える集団づくりの推進
- ・ 教育的な課題の把握とスクールワイドPBSへの取組
- ・ 学校教育目標の具現化を図る数値目標の設定
- ・ P D C Aに基づく組織的な課題解決（必要に応じて反省、改善）
- ・ 家庭・地域との「育てたい児童像」の明確化・共有化
- ・ 学校運営協議会と連携した教育活動の推進（地域の教育資源活用・地域貢献活動）
- ・ 積極的な情報収集と発信
- ・ 「子どもたちが主役の授業」のための研修やOJTの充実（学び続ける教師）
- ・ 児童、家庭、地域、同僚とのよりよい人間関係の構築
- ・ コンプライアンス、働き方改革の推進

働き方改革は働きやすさ×働きがい（心理的安全性の高い職場 資質向上）